

～健康長寿は^{◆◆}歯^{◆◆}から～ ～健口から^{◆◆}健幸^{◆◆}へ～

2026
October

.....

10

No.844

熊歯会報

熊本県歯科医師会

Kumamoto Dental Association



CONTENTS

- | | |
|--------------------------------|--------------------------|
| ● 巻頭言（理事 松原 崇士）.....3 | ● 口腔保健センター新聞第14号.....8 |
| ● 理事会報告.....4 | ● Legend～伝説のささやき～.....10 |
| ● 報告 一ロアツソ熊本「きすなマッチ」ブース出展一...6 | ● ご訃報・新入会員.....11 |
| ● 報告 「よ坊さん」宇城市内の避難所を訪問.....7 | ● 会務報告.....12 |

— 歯科医師の倫理綱領 —

われわれ歯科医師は、日頃より歯科医学および歯科医療の研鑽を通じて培った知識や技術をもって、人々の健康の回復と疾病の予防のために貢献するものである。

- 一、専門職として歯科医学と歯科医療の発展のために尽くし、医療倫理の実践に務める。
- 一、専門職であることを念頭に、法を遵守し適切な説明を行い、常に愛情を持って患者のために社会的使命を果たすように努める。
- 一、自己の知識、技術、経験を社会のために提供し、社会福祉および国民の健康向上のために努める。

公益社団法人 日本歯科医師会

表紙に寄せて

初秋のコスモス畑で可憐な翅を広げるアサギマダラ。0.5gにも満たない蝶は日本列島を縦断し2000km以上も海を渡ります。その小さな身体の威容は飛行距離のみならず「命のバトン」にあります。

春に南の島から北上を始める第一世代に始まり、途中で産卵と羽化を繰り返し、数世代かけて目的地の本州の高原へ辿り着きます。そこで秋に生まれるのが運命の「長寿世代」。他の数倍の寿命を持つ彼らが、風に煽られ、翅を痛めながらも目指すのは、一度も見たことがない「曾祖父たちが旅立った南の島」です。

脳がゴマ粒ほどの蝶には地図も記憶も存在しません。しかし、遺伝子の塩基配列に確かな「目的地」と「航路」が刻まれているのです。命を賭して先祖の故郷を目指すその姿は、『生命』とは壮大なバトンリレーであることを教えてくれます。

私達が日々向き合う『身体』もまた、何千世代にもわたり無数の生命が繋いできた遺伝情報の結晶です。

傷ついた浅葱色の翅を広げ、水平線の彼方へ消えていく姿に、生命の儚さと、それを遥かに凌駕する途方もない強靭さを感じます。

(N・A)



「県民のお口の健康に貢献していきたい」



理事 松原 崇士

牛島会長執行部のもと、地域保健担当理事を拝命いたしました、松原崇士と申します。宜しくお願いいたします。会員の先生方には日頃の地域歯科保健活動にご尽力頂き、深く感謝いたします。

また7月28日に発生しました熊本地震により被災された先生方、そのご家族、ご親戚等の方々に心よりお見舞い申し上げます。

さて地域保健委員会の活動を3つ抜粋してご紹介いたします。

①8020達成事業：6月4～10日の歯と口の健康週間事業の「歯の祭典」を開催しています。主に歯の健康から全身の健康に繋がる特別講演を行っています。歯科医師に限らず様々なジャンルの講師をお招きし、県民の方々が口口の健康の大切さを考える大きなきっかけとなっています。また各郡市から選出された8020達成者の特に優秀な方の表彰式「高齢者のよい歯のコンクール」を行い、受賞者の方々には非常に喜ばれています。来年度も、ご応募・ご参加のほど宜しくお願いいたします。また11月8日の「いい歯の日」に合わせた「笑顔ヘルCキャンペーン」を実施しています。例年各郡市での無料歯科健診の開催にご尽力頂いていますが、本年度は地震の影響で難しい地区も出てくると思います。中央イベントとしての上通ぶれす広場の「歯と口の健康応援フェア」、更に下通での「熊本健康づくり県民横丁」等、県民の方々が歯科受診されるきっかけの一助になればと思います。

②全世代に対する歯科健診の実施：節目年齢歯科健診（20～70歳）をはじめとした成人の歯科受診、特に歯周病治療のきっかけづくりを推進しています。また健保連を主とした事業所歯科健診について、例えば肥後銀行は本年度より全行員の受診が必須となりとても良い流れです。将来的には学校歯科とも協力し、学園祭等での大学生の歯科健診の推進等、高校卒業後の歯科受診の定着が課題です。やはり国民皆歯科健診こそ歯科医師会が目指す大きな目標であると思います。

③糖尿病・歯周病医療連携の推進：これからの時代、歯科がアピールするべきは「口腔ケアが命を守る」事だと思います。医療・行政と連携し、初期の糖尿病の段階で歯周ケアをしっかり行っていただき、重篤な状態を予防できればと考えます。医科への提供文書等、県歯科医師会ホームページの会員専用ページをご活用頂きたいと思います。

このような責任ある役職を与えて頂き大変光栄に思っていた矢先、昨年8月の豪雨被害で診療所が泥水に浸かってしまいました。歯科医師会、先生方や業者の方々等の多大な援助を受け、人のありがたみ、平凡な日常のありがたみを痛感しましたが、そのほぼ1年後にまた熊本地震の発生と、人生何が起こるか本当に分かりません。これからも予期せぬ自然災害、様々な人々との出会いと別れもある事でしょう。最後に、10年後も健康で家族、親しい人たちと笑顔で交流でき、地域の方々の口腔の健康に少しでも貢献できていればと切に願い、この文章を締めたいと思います。



災害に屈せず、復興と発展のために！

— 第16回理事会 —

8月25日(火)午後7時より県歯会館において、牛島会長他全役員、神山・永松監事出席のもと開催された。

1. 開会：大林副会長
2. 挨拶：牛島会長

一か月前の理事会当日の夕方に地震が発生しまして、改めて犠牲になられた方々に対して哀悼の誠を捧げますと共に、全ての被害に遭われました皆様にお見舞いを申し上げたいと思います。また、多くの会員も被災をされてこの一か月断水等で診療が出来ない状態、あるいは一部制限の診療の中で地域医療を継続しておられることに敬意と感謝を申し上げたいと思います。また、全国の歯科医師会から心温まるお見舞いを頂戴しております。改めてお礼を申し上げたいと思います。

10年前の地震から復興している半ばで2度目、このような災害に見舞われましたことは本当に悔しい思いでありますけれども、10年前の経験が無駄にせず、それを活かして会員と被災住民の支援にできること、心残りが無い様にしっかりと支援をするということを心に決めて取り組んでまいりました。1か月間役員の先生方にはそれぞれの立場でしっかりと支援にご尽力いただいております。本当に感謝を申し上げます。ありがとうございます。しかし家屋の倒壊も多く、避難者の下げ止まりが起こっていくことも予想されますので支援活動も長期に渡って必要になってくると思われます。各県のJDATには日歯、九地連、そして県歯の宇治専務ら、コーディネーターの綿密な連携の下、熱心に活動いただきましたので、これを地域の歯科医師会や歯科衛生士会に引き継いでいく必要がございます。

また会員診療所については通常診療に少しずつ戻りつつありますけれども、これからは金銭的な補助について検討や取り組みが必要になってまいります。歯科医師会としても最後までしっかりと対応していきたいと思っておりますので皆様のご協力をお願いしたいと思います。

熊本はきっとまた創造的復興を遂げ、さらに発展していくと確信をしております。我々歯科界も災害に強い体制をさらに築いてまい



りたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

3. 議長選出：牛島会長

4. 議事録署名人：神山・永松監事、牛島会長

5. 会務報告：(自：7月24日～至：8月20日)

本会総務：災害対策本部会議、被災会員巡回訪問、JDAT熊本先遣活動、JDAT熊本支援物資運搬・配布活動、創立120周年記念事業事前打合せ、理事会、常務理事会、県保健医療福祉支援会議、八代地域保健医療福祉現地本部調整会議、宇城地域保健医療福祉現地本部調整会議、日歯令和8年熊本地震対策本部会議(Web)、日歯・日衛役員被災地等視察、九州各県会長会・九地連協議会・九地連総会(書面)

学術：ロアッソ熊本ホームゲームでのPRブース出展打合せ※本会総務(災害歯科)・厚生・医療管理合同

社会保険：社会保険委員会(Web)

地域保健学校歯科：笑顔ヘルCキャンペーン打合せ(Web)

地域包括ケア：在宅歯科医療連携啓発イベント打合せ(Web)、地域包括ケア小委員会(Web)、栄養士会とのカムカム弁当打合せ

広報：熊歯会報9月号校正

医療対策：医療相談・苦情対応

厚生・医療管理：歯科医療従事者人材確保事業打合せ(Web)、厚生・医療管理小委員会(Web)

センター：病院歯科連携協議会、障害者歯科
連携打合せ、総会、役職員会
学 院：終業式、オープンキャンパス、学
生支援打合せ

国保組合：臨時組合会

以上、各担当役員より報告がなされた。

6. 報告事項：

1. 退会会員について
2. 7月末会計現況について

7. 連絡事項：

1. 9月行事予定について

8. 承認事項：

1. 新入会員の承認について
【承認】審議の結果、第1種会員1名の入会を承認した。
2. 関係機関・団体からの役員等推薦依頼について
【承認】熊本県後期高齢者医療運営協議会委員／熊本県後期高齢者医療広域連合推薦：町田常務理事（任期：令和8年10月1日～2年間）

9. 議題：

1. 関係機関・団体への会費等の納入について
 - ①令和8年度賛助会費／熊本県交通安全推進連盟（24,000円）
 - ②令和8年度法人会費／日本スポーツ協会公認スポーツデンティスト協議会（2口・20,000円）
 - ③令和8年度会費／公社）くまもと被害者支援センター（1口・10,000円）
 【可決】審議の結果、原案通り可決承認した。
2. 令和8年度委託・補助事業、業務委託予算書（案）について
 - ①むし歯予防対策事業
 - ②認知症対応力向上研修事業
 - ③熊本県歯科医療機関における賃上げ・物価上昇に対する補助金交付に係る業務委託
 - ④熊本県歯科医療機関等物価高騰対策支援金交付に係る業務委託
 【可決】審議の結果、原案通り可決承認した。
3. 令和7年・8年度「生きる力をはぐくむ歯・口の健康づくり推進事業」助成金について
【可決】審議の結果、助成金10万円の交付について可決承認した。
4. 第1回各郡市歯科医師会会長・専務理事連絡会議事前質問について
【可決】企業健診料金の支払い方法の改善

に係る要望について、審議の結果、要望書の内容だけではどの健診事業を指しているのか明確ではないため、その点も確認したうえで回答を作成することで可決承認した。

5. 令和8年熊本地震に係る本会会員への募金協力をお願いについて

【可決】審議の結果、文言を修正したうえで9月定期発送に同封することを可決承認した。

6. 守衛室・コーナーカウンターの設置について

【可決】審議の結果、コーナーカウンターの設置について可決承認した。

10. 協議事項：

1. ガイドブックおよび学校歯科健診の発送物の見直しについて
 - ・ガイドブック：2014年作成の冊子の内容更新に向け、役職員担当割り振りとデータでの提供について説明。併せて、各委員会のホームページ掲載内容も見直しを検討する。
 - ・学校歯科健診の発送物：現状説明後、まずは日学歯へ最新情報がないかを確認する。

11. 監事講評：

神山監事「今回の熊本地震により被害に遭われた方々に謹んでお見舞いを申し上げます。前回の地震から10年で再度熊本に災害が来たのですが、水と電気と食料が不足して皆様を苦しめたと思われます。特に水です。電気は割と早く来たんですけど、悲惨な状況を目の当たりにして、なんとも言いようのないような状況を見てまいりましたので、一刻も早い復興を願うばかりです。」

永松監事「地震において支援に行かれた役員の方々、会員の方々、その方々の活動が地域住民の信頼を得て、そして歯科医師会という団体の認識、信頼につながっていくと思います。活動もあと少しですけれども頑張っていたいただければと思います。」

12. 閉会：工藤副会長

（広報 秋山 清）

報 告

—ロアッソ熊本「きずなマッチ」ブース出展—

9月6日(日)午後3時30分より熊本市東区のえがお健康スタジアムにおいて「きずなマッチ」
としてJ3公式戦「ロアッソ熊本VS奈良クラブ」が開催され、県歯科医師会より、災害時の口腔
ケアの重要性を啓発する目的で災害歯科、学術、厚生医療管理の各委員が共同で「熊本県歯科医
師会ブース」を出展した。来場者には歯ブラシや口腔清掃シート、キシリトールガム、災害時の
オーラルケアを記載したパンフレットを配布し、ブース内においては非常持出袋に入れるべき口
腔ケアのグッズ（歯ブラシ、歯磨剤、義歯ケースなど）の実物を展示したり、水がない環境での
口腔ケアの方法を掲出したりと非常時の口腔ケアの重要性を訴えた。歯ブラシなどのお土産品の
効果もあってか開場とともに多くの観客が列を作り、ブースを訪れる人の流れが途切れることが
ないほどの盛況ぶりであった。また、ブースの隣では子ども向けのイベントとして、歯科にまつ
わる〇×クイズを出題し、サッカーボールを正解のゴールに蹴りこんでもらう「〇×PKクイズ」
を開催し、こちらも大いに盛り上がった。

試合に先立ち、牛島会長と金子アンバサダーはピッチに立って来場のサポーターに向けて挨拶
を行った。牛島会長が「震災で苦しい時だが、熊本の底力を見せるとき」「サポーターの声援は
熊本全体への声援になる」とサポーターを鼓舞し、「きずなマッチとされた今後も熊本全体をつ
なぐ絆、熊本県歯科医師会との絆は崩れることはないと思います」と話すと、会場は大きな拍手
に包まれた。

企画当初の段階では「防災の日マッチ」となる予定であった本イベントだが、折しも大地震に
見舞われたため、「きずなマッチ」として開催された。まだ被災の傷が癒えないうちの開催となっ
たが、来場者には災害時の口腔ケアの重要性を考えてもらう契機にはなったと考える。今後、時
間とともに災害時への備えも風化しないように定期的な啓発活動を行っていく必要はある。

下記QRコードから牛島会長、金子アンバサダーの試合前の挨拶をご覧ください。



挨拶の様子はこちら



(理事 牧 潤一)

報告

「よ坊さん」宇城市内の避難所を訪問

9月24日(木)午前9時30分より、令和8年熊本地震で被災し、現在も避難所生活を強いられている方々を日歯PRキャラクター「よ坊さん」が訪問した。

辻坂日歯広報担当常務理事、同事務局職員3人も前日より来熊し、発災から2ヶ月ほど経過した宇城市内5ヶ所の避難所を慰問、視察した。

各避難所では健口体操を県歯科衛生士会の協力で実施し、唾液腺マッサージやパタカラ体操を高齢者も「よ坊さん」と一緒に楽しみながら実践していた。

大量に準備した口腔ケアグッズも手渡しで次々と配布が進み、5ヶ所目の避難所では殆ど無くなるほどの盛況であった。

最後の小野部田小学校では、運動場で遊んでいた子供たちが次々と「よ坊さん」にかけ寄り、ハグやタッチをしたり、一緒に写真を先生から撮ってもらったりと、明るい笑顔を振りまいていた。

また、持参した口腔ケアグッズとキャラクターグッズ（よ坊さんシール、クリアファイル、ぬり絵）を子供たちが喜んで受け取り、日歯PRキャラクターとして「よ坊さん」は終日大活躍であった。

同行した私も1ヶ月半振りに被災地に足を運んだが、支援物資は今では充足しており、避難所に留まっておられる人数もかなり減っていた印象だった。

口腔内に問題がある方も、かかりつけの歯科医院を予約されている方が多く、これ迄の支援活動が実を結んだ形が見られた。

JDAT熊本の活動最終日を、この様な形で無事終えることが出来ました。

今日まで支援活動に協力頂いた関係者の方々の尽力に感謝すると共に、今後も災害関連死が起さない事を祈念し報告と致します。



(理事 秋山 清)

口腔保健センター新聞

第14号



外来では、障がいをお持ちの方の歯科診療を行っています！ ※休日診療はやっていません×

診療案内	月	火	水	木	金	土	日 祝日
外来診療	★	10:00~13:00 14:00~17:00	休	10:00~13:00 14:00~17:00	10:00~13:00 ◎	10:00~13:00 14:00~17:00	休
IV-s 診療 【日帰り】		●		●			

※設備の都合上、全身麻酔は行えません🥲

★月曜：訪問診療（障がい児・者）

◎金曜午後：診療トレーニング

IV-s（静脈内鎮静法）：午前は【処置中心】、午後は【P 管理】にて診療しています♪

口腔保健センター登録歯科医制度について

口腔保健センターには軽度から重度まで幅広い多様な障がいをお持ちの患者さんが来院されます。その中でも、軽度の障がい児者には、センター初診時は発達年齢や障がい特性によって診察室に入ることが困難だった患者さんでも、診療経験と発達年齢の成長により一般歯科の診療室で行っている定型発達の方の定期管理と同じように口腔管理を行えるようになる方もいらっしゃいます。

その方たちを各郡市の歯科診療所で口腔管理を支えていただくための連携システムが「登録歯科医制度」です。

登録歯科医制度に関連し、第8次熊本県保険医療計画にも以下のような施策があります。

- ①障がい児（者）の特性に応じた治療についての研修を行い、研修修了者を登録歯科医師とする登録制度を設け、軽度の障がい児（者）の治療ができる歯科医師の確保に取り組みます。
- ②歯科診療所と連携した全身管理を有する障がい児（者）への歯科治療や口腔外科を担う病院歯科の確保に取り組みます。

①の目標にむけ、年に2回、神経発達症等の基本的な理解を深めるための研修会を開催しています。

現在、33 歯科診療所（歯科医師 35 人）と 6 歯科病院が登録歯科医になっていただいています。令和 11 年度までに 110 人の先生方に登録歯科医になっていただくことが熊本県の目標です。

同時に、登録歯科衛生士も募集しております（現在 1 人）ので、興味がある歯科衛生士さんもぜひ研修会にご参加ください。

登録歯科医制度の登録条件は、年 2 回、口腔保健センターが開催する登録歯科医制度研修会に参加していただくことです。

研修会は、県歯会館の会場と Web の同時開催です。可能であればご来場いただくことでセンター職員との

顔の見える関係づくりを行い、各診療所の先生方の考え方や人柄を知ったうえで患者さんのご紹介につながる事が理想です。

登録歯科医制度を利用した患者さんの紹介は、基本的に SPT などの口腔管理が抑制等行わずにスムーズにできる患者さんです。

軽度の障がい児者の患者さんの中には、口腔保健センターには公共交通機関を使わないと通院できず、家族の同伴が必要でも、徒歩圏内の内科受診等であれば一人で通院されており、自宅の近くで一人でも通院できる歯科医院をお探しの方もいます。そのような患者さんに対応していただける地域の歯科医院が各都市に少しでも増えると嬉しく思います。

患者さんをご紹介すると決まった段階で、口腔保健センター歯科医師より電話でご連絡させていただき、障がい特性の対応などを軽く説明させていただいたうえで、受け入れが可能であれば、診療情報提供書にて、正式に引継ぎをさせていただきます。ただし、障がい特性によって初めて行く場所への不安が強い患者さんや、紹介先の歯科診療所のご希望があれば、センターのスタッフが初回のみ同伴し、引継ぎを行うことも可能です。

登録歯科医の診療所では、基本的に SPT などの歯周管理、う蝕予防管理をお願いしています。新しい診療所に慣れて必要時にう蝕治療等ができることは理想形ではありますが、お互いに無理して治療して定期管理の時に通えなくなるならば、う蝕治療はセンターで、予防治療は診療所で、と通い分けをされるのも一つの通院方法だと考えておりますので、必要時にはご紹介いただけると幸いです。

この制度は、口腔保健センターでの診療を行う協力医とは異なりますので、センターへの勤務歴は必須ではありません。治療やトレーニングの様子などの見学は随時歓迎しておりますので、ご連絡ください。

令和 8 年度熊本県歯科医師会口腔保健センター登録歯科医制度研修会は、2026 年 11 月 1 日（日）、2027 年 1 月 31 日（日）の 2 回予定しております。詳細は随時チラシにてご案内させていただきます。

いずれの研修会も県歯会員の診療所に勤務されているすべてのスタッフが対象であり、職種は問いませんので、お誘い合わせの上ご参加ください。

（口腔保健センター 川島）

くまもる通信 第2話 今日はここまで！





抜髄と抜歯回避に対する挑戦

熊本市 添島 正和

1972年、私は東京歯科大学卒業と同時に納富哲夫先生主催の霞が関ポストグラデュエイト18回コース、それに丸森賢二先生の横浜臨床座談会6回コースを受講した。

内容はクラウン・ブリッジ、デンチャー、オクルーザリハビリテーション、エンド、ブラッシング、ペリオ、臨床記録（スライド、エックス線写真）の規格性など多岐にわたり、時を同じくして森克栄先生、レイモンド・キム先生とも出会い、その後の歯科医師として人としてのあるべき姿を教わった。それ以来、今日まで地道に成功例・失敗例・保険・自費などの区別なく、ほとんどすべての患者の規格化された臨床記録を蓄積してきた結果、10年以上の予後を追っている患者は1,000例以上となり、学会・県民への健康講座、患者へのコンサルテーション、スタディーグループでの講演などに利用している。

一方、近年では歯周病（咬合）と全身疾患との関わりが多くのエビデンスにより明らかになってきている。私も30年以上前から炎症と力のコントロールを行った症例の術前・術後の変化を見るにつけ、臨床実感として全身状態が改善していくことに薄々気づいていた。

しかし、時代の変化とともに「心と体と地球に優しい歯科医院」を当院の医療理念として掲げる私は、これまでの長期経過症例を吟味することに加えて、6年前から位相差顕微鏡と血流モニターを応用して400名を調査したが、歯周病菌数と毛細血管の老化には、明らかな相関関係が認められた。

さらに東京歯科大学と連携し、蛍光観察装置ORALOOK（粘膜・舌・歯肉を撮影してメールで送信すれば即日に返信される）を臨床に取り入れ、実際、当院の患者の舌ガンの発見に至った。

また、患者にとって菌数が増えると毛細血管の「ゴースト化」が進み、菌数が減ると毛細血管が正常化する可視化の事実を具現化することで今まで以上にブラッシングへの理解を深め、患者自ら毎月の定期的なメンテナンスに積極的に来院するようになった。

そこで現在、新たに取り組んでいる血流モニターによる毛細血管のゴースト化の有無と血管老化度の把握と位相差顕微鏡による歯周病菌を含めた口腔内細菌の有無の調査に注力した。

さらに金属（Ag）アレルギーの患者に対して化学物質過敏症も視野に入れ、食生活も含めたさまざまなアドバイスをを行い、初診から4年間で完全治癒した症例も経験した。

結論として、少子高齢化社会の中で、歯科医療従事者は抜髄・抜歯を極力回避し、天然歯の長期的保存のための診断力とスキルアップを目指すことで、今後歯科界の社会的地位向上の道しるべになるのではなかろうか。



1973年5月 キム先生、山崎先生とカリフォルニア湾での3ショット



1990年8月 山崎先生から譲ってもらったレース用の日産フェアレディZ

ご 訃 報

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。



西川 庄次 先生

令和8年8月26日 ご逝去 84歳

- ・郡 市 名：熊本市
- ・入会年月日：昭和50年8月28日



甲斐田英俊 先生

令和8年9月3日 ご逝去 77歳

- ・郡 市 名：阿蘇郡市
- ・入会年月日：昭和60年4月23日



- ①今もっとも関心のあることを教えてください。
- ②自分が希望する歯科診療とはどのようなものとお考えですか。
- ③他の歯科医院にはない自分の医院の特色を教えてください。
- ④今後の抱負は何ですか。

第1種会員



小島 拓
(こじま たく)

かしま歯科

上益城郡嘉島町上島1529

- ①子供の成長
- ②患者さんに寄りそった治療を提供する
- ③口腔外科の経験を活かした知識と技術
- ④スタッフ、患者さんが笑顔になるような医院をつくっていきたいと思います。

会 務 報 告

 自 令和8年7月24日
至 令和8年8月20日

所管	日付	摘要	出務者
総 務	7月24日	第1回社会福祉審議会 高齢者福祉専門分科会 保健福祉推進部会（熊本テルサ）	椿副会長
		【Web】くまもとメディカルネットワーク（KMN）コアメンバー会議	宇治専務理事
	28日	月次監査 6月末会計現況監査	永松監事
		創立120周年記念事業事前打合せ	宇治専務理事
		第1回災害対策本部会議 （1）災害対策本部の設置	【来館】牛島会長、椿・大林副会長、宇治専務理事、町田・椿常務理事、秋山・立山・高田・豊田・野田・松原良太理事、永松監事 【Web】工藤副会長、馬場常務理事、園田・松原崇士・牧理事
		第15回理事会 【承認事項】 （1）新入会員（2）関係機関・団体からの役員等推薦（3）後援名義使用依頼 【議題】 （1）関係機関・団体への会費納入（2）共催依頼（3）本会エレベーター部品交換 ほか 【協議事項】 （1）令和8年度第1回各都市歯科医師会会長・専務理事連絡会議（2）ガイドブック及び学校歯科健診の発送物の見直し	【来館】牛島会長、椿・大林副会長、宇治専務理事、町田・椿常務理事、秋山・立山・高田・豊田・野田・松原良太理事、永松監事 【Web】工藤副会長、馬場常務理事、園田・松原崇士・牧理事
	29日	第2回災害対策本部会議（県歯会館、診療所） （1）被害状況（2）避難所開設状況等（3）被災会員・学生対応	【来館】牛島会長、椿副会長 【Web】大林副会長、宇治専務理事、椿常務理事
		第214回九州地方社会保険医療協議会熊本本部会（第二合同庁舎）	椿副会長
		第13回県地域医療構想調整会議（ホテル熊本テルサ）	牛島会長
	31日	被災会員巡回訪問（宇城・芦北地域会員診療所）	牛島会長、大林副会長
		JDAT熊本先遣活動（宇城・八代地域避難所）	町田・椿常務理事他7人
	8月1日	県保健医療福祉支援会議（県庁）	永江事務局長
		JDAT熊本支援物資配布活動（宇城・八代地域避難所）	馬場常務理事他2人
		JDAT熊本先遣活動（八代・美里町地域避難所）	町田・椿常務理事他5人
		被災会員巡回訪問（宇城・八代・水俣芦北地域会員診療所）	牛島会長
		【書面】第1回九州各県会長会	
		【書面】第1回九地連協議会	
		県保健医療福祉支援会議（県庁）	宇治専務理事
		【書面】九地連総会	
		八代口腔保健センター片付け（八代口腔保健センター）	椿副会長他6人
		JDAT熊本先遣活動（八代・宇土地域避難所）	工藤副会長他8人
	2日	第3回災害対策本部会議（県歯会館、診療所） （1）被害の総括的な状況（2）県歯の活動状況（3）会員診療所の被害状況 ほか	【来館】牛島会長、工藤副会長、宇治専務理事、椿常務理事、太田・高田・松原崇士・野田・牧・松原良太理事 【Web】椿・大林副会長、馬場・町田常務理事、秋山・園田・豊田理事
		JDAT熊本（八代地域避難所）	日永主任
	3日	第5回八代地域保健医療福祉現地本部調整会議（八代市）	鶴田八代歯会会長他1人
		県保健医療福祉支援会議（県庁）	永江事務局長
	4日	JDAT熊本（八代・宇城地域避難所）	坂井宏光会員他3人
		第6回八代地域保健医療福祉現地本部調整会議（八代市）	鶴田八代歯会会長
		県保健医療福祉支援会議（県庁）	椿副会長
		宇城地域保健医療福祉現地本部調整会議（宇城市）	吉永下益城郡歯会会長
		第4回災害対策本部会議 （1）8月～9月の主な行事	牛島会長他常務理事以上全役員
		第26回常務理事会 （1）関係機関・団体からの役員等推薦依頼（2）関係機関・団体への会費等の納入（3）代診派遣制度の見直し ほか	牛島会長他常務理事以上全役員
		JDAT熊本（八代・宇城地域避難所）	坂井宏光会員他3人
	5日	第7回八代地域保健医療福祉現地本部調整会議（八代市）	鶴田八代歯会会長
		県保健医療福祉支援会議（県庁）	椿副会長
		テレビ朝日「スーパーJチャンネル」番組出演（テレビ朝日）	牛島会長
	6日	JDAT熊本（八代口腔保健センター）	日永主任
		第8回八代地域保健医療福祉現地本部調整会議（八代市）	鶴田八代歯会会長
		県保健医療福祉支援会議（県庁防災センター）	椿副会長
		【Web】日歯令和8年熊本地震第2回対策本部会議	宇治専務理事

所管	日付	摘要	出務者
総務	7日	JDAT熊本（八代・宇城地域避難所）	県歯科衛生士会 2人
		第9回八代地域保健医療福祉現地本部調整会議（八代市）	鶴田八代歯会会長
		TKUインタビュー取材	牛島会長
		県保健医療福祉支援会議（県庁防災センター）	椿副会長
		【Web】第5回災害対策本部会議（県歯会館、診療所） （1）JDAT熊本の活動内容	【来館】牛島会長、宇治専務理事 【Web】大林副会長を除く理事以上 全役員
	8日	JDAT熊本支援物資運搬・配布活動（八代口腔保健センター・八代地域避難所）	大林副会長他13人
		県保健医療福祉支援会議（県庁防災センター）	椿副会長
	9日	被災会員巡回訪問（宇城・八代・水俣芦北地域会員診療所）	牛島会長他1人
		JDAT熊本支援物資運搬・配布活動（八代口腔保健センター・八代地域避難所）	大林副会長他23人
	10日	JDAT熊本支援物資運搬・配布活動（八代・宇城地域避難所）	神山監事他7人
		県保健医療福祉支援会議（県庁防災センター）	椿副会長
		第2回ロアッソ熊本ホームゲームでのPRブース出展打合せ （1）出展内容（2）スケジュール（3）役割分担	椿常務理事、松原良太理事
	11日	JDAT熊本支援物資運搬・配布活動（八代・宇城地域避難所）	椿常務理事他26人
		JDAT熊本支援物資運搬・配布活動（八代・宇城地域避難所）	馬場常務理事他11人
	12日	県保健医療福祉支援会議（県庁防災センター）	椿副会長
		【Web】支払基金審査運営協議会（診療所）	牛島会長
		JDAT熊本支援物資運搬・配布活動（八代・宇城地域避難所）	町田常務理事他15人
	13日	日歯・日衛役員被災地等視察同行（県庁、宇城・八代避難所）	牛島会長、椿副会長
		第6回災害対策本部会 厚労省・県庁・日歯・日衛・県衛との打合せ （1）今後のJDAT活動	牛島会長、椿副会長、宇治専務理事
		JDAT熊本支援物資運搬・配布活動（八代・宇城地域避難所）	町田常務理事他13人
	14日	県保健医療福祉支援会議（県庁防災センター）	宇治専務理事
		県保健医療福祉支援会議（県庁防災センター）	椿副会長
	18日	【Web】第7回災害対策本部会議（県歯会館、診療所） 九地連、県歯科衛生士会との打合せ （1）今後のJDAT活動	【来館】牛島会長他常務理事以上全 役員他6人 【Web】豊田理事を除 く理事以上全役員他1人
		第27回常務理事会 （1）新入会員（2）関係機関・団体への会費等の納入（3）令和7年・8年度「生きる力 をはぐくむ歯・口の健康づくり推進事業」助成金 ほか	牛島会長他常務理事以上全役員
		県保健医療福祉支援会議（県庁防災センター）	椿副会長
学術	8月9日	【Web】スポーツデンティスト協議会令和8年度第1回通常総会（診療所）	豊田理事
	10日	第2回ロアッソ熊本ホームゲームでのPRブース出展打合せ （1）出展内容（2）スケジュール（3）役割分担	豊田理事、飯盛委員長、片山副委員長
社会保険	7月27日	【Web】社会保険委員会（各診療所） （1）会員向け発行物（2）個別指導立案者、個別相談対応（3）報告事項と今後の日程	椿副会長、野田・園田理事、桐野委員 長他12委員
地域保健 学校歯科	8月3日	【Web】笑顔ヘルCキャンペーン打合せ（各診療所） 熊日新聞社との打合せ （1）キャンペーンの実施判断（2）8年度実施要領（案）（3）今後の予定	大林副会長、馬場常務理事、秋山・ 高田・松原崇士理事
	8日	九州地区学校歯科医役員連絡協議会（書面決議）	高田理事、上野委員
	16日	第64回県学校保健研究協議大会（紙面発表）	大林副会長、高田理事
	19日	メディカルチェック判定会（水前寺共済会館）	大林副会長
	20日	県PTA共済審査委員会（県総合福祉センター）	上野委員
地域包括 ケア	7月24日	【Web】在宅歯科医療連携啓発イベント打合せ（各診療所） （1）会場設営（2）当日のスケジュール	町田常務理事、園田委員長
	8月6日	【Web】地域包括ケア小委員会（各診療所） （1）口実施設基準研修会（2）在宅歯科医療連携啓発イベント（3）がん緩和ケア県民 講座	町田常務理事、立山・太田理事他2 人
	9日	栄養士会とカムカム弁当打合せ（各診療所） （1）弁当の内容（2）運搬	町田常務理事他1人
	20日	【Web】第5回日歯地域保健委員会（診療所） （1）都道府県歯科医師会地域保健・産業保健・介護保険担当理事連絡協議会（2）地域保 健委員会における協議事項（3）その他	町田常務理事
広報	8月20日	【Web】広報委員会 （1）熊歯会報9月号・2校目校正	【会館】秋山理事、月精委員長他3 委員 【Web】他2委員
医療対策	8月17日	医療対策委員会 （1）事例報告（2）委員提出協議題（3）検討事項 ほか	椿常務理事、松原良太理事、町田委 員長他全委員
厚生・医療 管理	7月30日	【Web】株式会社maPsとの打合せ（各診療所） （1）歯科医療従事者人材確保事業インスタ広告（2）歯科医師バンク	工藤副会長、牧理事
	8月8日	天草郡市健康診断（天草地域健診センター）	

所管	日付	摘要	出務者
厚生・医療 管理	8月10日	第2回ロアッソ熊本ホームゲームでのPRブース出展打合せ (1) 出展内容 (2) スケジュール (3) 役割分担	牧理事、清川委員
	20日	【Web】厚生・医療管理小委員会（各診療所） (1) 医療管理講演会講師との打合せ (2) 歯科医療従事者人材確保事業（歯科医師バンク・ 歯科衛生士養成校3校・歯科技工士会） (3) 代診派遣制度 ほか	工藤副会長、牧理事、黒岩委員長
センター	7月24日	第3回病院歯科連携協議会 (1) 口腔保健センターと病院歯科の連携	牛島会長、我那覇・大坂副センター 長、三笠常任理事、川島診療部長
	29日	障害者歯科連携打合せ（福岡歯科大学） (1) 福岡歯科大学との連携 (2) 福岡歯科大学の見学	我那覇副センター長
	8月5日	共同診療（国立病院機構熊本医療センター）	川島診療部長
	6日	センター総会 (1) インシデント報告 (2) 診療報酬改定後の算定 (3) 症例相談	椿センター長、我那覇・大坂副セン ター長、三笠常任理事、川島診療部 長
	7日	口腔保健センター役職員会（口腔保健センター） 【協議事項】 (1) センター管理運営委員会議題、資料 (2) 小児歯科学会認定歯科衛生士研修施設指定 (3) AED見積もり ほか 【報告事項】 (1) レセプト報告 (2) ライトハウス訪問診療 (3) ライトハウス身体抑制の同意書 ほ か	椿センター長、我那覇・大坂副セン ター長、三笠常任理事、川島診療部 長
	19日	口腔保健センター長診療日（口腔保健センター）	椿センター長
学 院	8月7日	学院終業式	牛島学院長
	8日	第5回オープンキャンパス 参加者：33人	
	10日	学生支援打合せ	井上教務部長
国保組合	7月25日	国保臨時組合会 (1) 令和7年度歳入歳出決算 (2) 令和7年度歳入歳出決算剰余金処分（案） (3) 令和 7年度特別会計歳入歳出決算 ほか	牛島理事長他全役員、23議員



其の
1

会員専用グループ保険制度のご案内

保険料がさらに
お安くなりました

配偶者も 1000 万円
まで加入 OK

最高「5000 万円」の
保障が無診査で加入 OK
保険期間は80才まで継続可能！

1年更新で配当金は
毎年加入者へ還元
(2025年の還元率約 49%)

グループ保険は歯科医師会が契約者で
保険料を一括納付しています。
会員だけがいつでも自由に加入できる制度です。

引受保険会社 幹事 メットライフ生命

其の
2

既に下記の保険会社で加入の会員様も
保険料納付は団体収納扱いでお願いします！



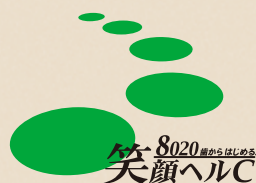
下記保険会社と団体収納契約をしている為、会費明細引きがご利用可能。



個人加入の保険料が団体割引でお安くなり、保険内容に何も影響ありません。

手続きは簡単、事務局が代行します。ぜひ便利でお得な制度をご活用ください。

朝日生命 アフラック生命 住友生命 SOMPO ひまわり生命
第一生命 日本生命 メットライフ生命



主な行事予定

November

11



熊本県歯科医師会
安心・安全歯科医療推進制度

4日(水) 第32回常務理事会 (県歯会館)

8日(日) 笑顔ヘルCキャンペーン
～歯と口の健康応援フェア～ (熊本市びぶれす広場)

17日(火) 第33回常務理事会 (県歯会館)

24日(火) 第19回理事会 (県歯会館)



県歯公式Instagramを開設しました！

- ▼ kumamoto_dental_association
- ▼ 一般社団法人熊本県歯科医師会【公式】

お口の健康に役立つ豆知識や、
講演会・各種イベントなどの
情報をお届けします。
ぜひ、フォローをよろしく
お願いいたします！



KUMAMOTO_DENTAL_ASSOCIATION



県歯公式Instagram



熊本歯科衛生士専門学院
Instagram

熊本歯科衛生士専門学院は
Instagram でも情報発信中！
ぜひご覧ください



熊本県ご当地よ坊さん

編集者のつぶやき (G. H)

先日の地震で被害に遭われた医院の先生方に心よりお見舞い申し上げます。突然の大きな揺れに10年前の記憶がよみがえった方も多かったのではないのでしょうか。今回は前回の地震の教訓もあり、対応が迅速で混乱も比較的少なかったように感じます。近年は大雨による水害なども全国的に頻発し、常に災害と隣り合わせの日常といえます。いつ起こってもおかしくない災害にいかに準備しておくか、起こってからの生活も含めた保険の見直しなども必要だと思いました。